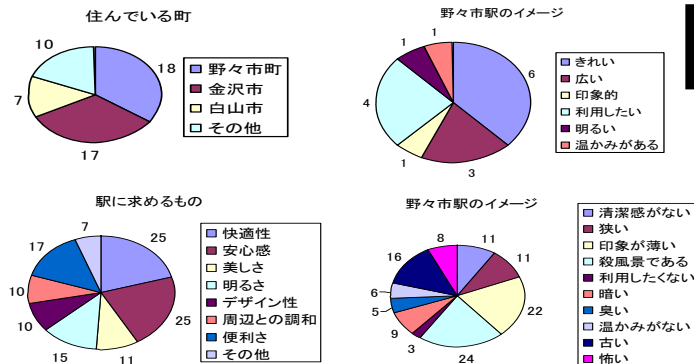


# 緑豊かな野々市駅舎の提案

## 設計主旨

野々市町の顔として他のどの駅舎でも行っていないもので野々市町のイメージや野々市町憲章の「郷土を愛し、緑豊かな町」という方針から緑豊かな野々市駅舎の設計をした。

## アンケート結果



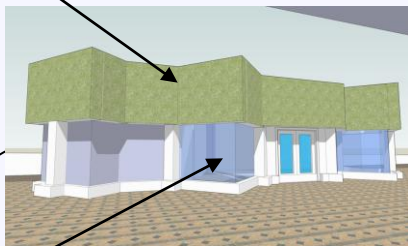
## 顧客のニーズ

- ・安心感がある
- ・快適に使える
- ・印象的である

## 野々市町の要望

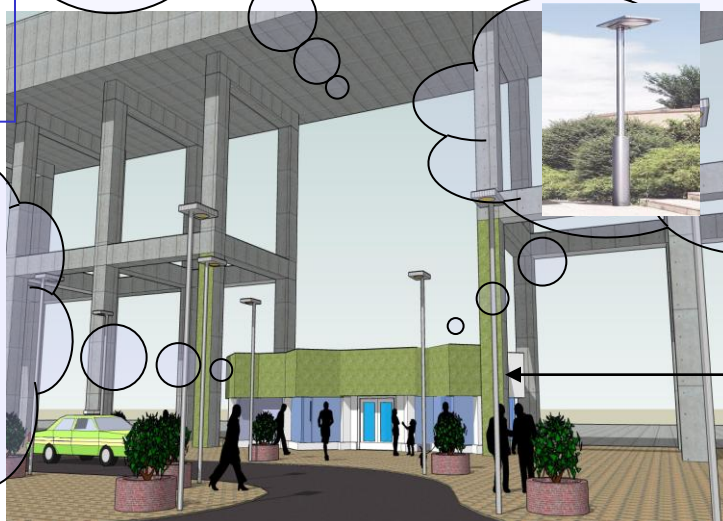
- ・野々市らしさがある
- ・野々市町の顔になる

壁面をデコボコにする→緑化面積の増加



透過性を上げる  
↓  
防犯性が上がる

緑化設備



ソーラパネル  
が付いた電灯  
の使用

高架の柱も一  
部緑化する

野々市町の町づくりのひとつとして「郷土を愛し、緑豊かな町」という考えがある。

壁面緑化

## 結論

野々市町の顔として駅舎を緑化する事で住民の自然に対する意識が変わり、それが駅舎を通して全国に広まることで環境問題対策のさきがけとして野々市町の名が広まると考えられる。

金沢工業大学  
2007年度 工学設計II

プロジェクト名: 緑豊かな野々市駅舎の提案  
クラス番号 : VA305  
チーム番号 : 3  
チーム名 : 暴走天使  
チームメンバー名: 田中良謙 塚畑大樹  
土田伊知郎 藤石貴文  
船坂佳伸 柳瀬勇広  
担当教員名 : 下川雄一